

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

企業価値の向上と持続可能な社会の実現に貢献。金融の枠を超えた新たな価値を創造し、お客さまの事業活動の発展と持続可能な社会を実現する。

営業資産
7,000億円超

投資規模
1,500億円

発電設備容量
1ギガワット

IT投資額
100億円超

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ変革

コア・グロース・フロンティアの3分野で時間軸を分けた運営。みずほ・丸紅グループとの連携強化、スタートアップとのアライアンス推進。

3. サークュラーエコノミー

製品ライフサイクル全体のトレーサビリティ提供。透明性高い資源利用最適化プラットフォーム構築。

2. 脱炭素社会への貢献

再生可能エネルギー1ギガワット確保、トータルマネジメント実施。2030年度にSCOPE1,2でカーボンニュートラル実現。

4. DX加速・業務効率化

次期システム導入、デジタル技術活用による顧客利便性向上とビジネス開発加速。ITシステム投資100億円超規模。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性対応

- ・ 米国貿易・関税政策、米中対立の影響監視
- ・ 地政学リスク（ウクライナ・中東情勢）への対応
- ・ 金利上昇・リース会計基準変更への適応

② 業界変化への適応

- ・ テクノロジー進化への対応
- ・ 脱炭素社会移行対応
- ・ 労働力不足への解決策提供

③ ガバナンス強化

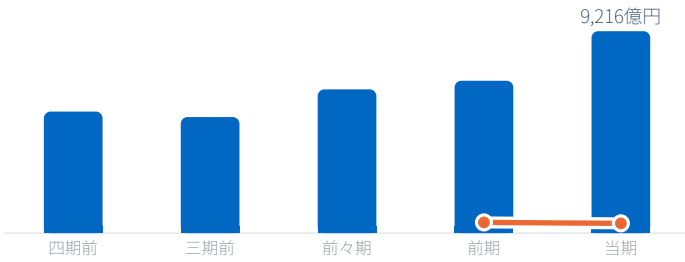
- ・ 資本コスト意識した収益管理と投資規律導入
- ・ 本部・グループ制導入による意思決定迅速化
- ・ 多様化リスク対応とモニタリング態勢構築

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営計画2025で営業資産7,000億円超積み上げ、インオーガニック戦略で成長投資1,500億円規模を推進。
- ・ 再生可能エネルギー1ギガワット確保、2030年度カーボンニュートラル実現で脱炭素社会に貢献。
- ・ 専門ビジネス人材80名超採用、人材育成投資3倍以上で『最適な人材ポートフォリオ構築』を実現。

証券コード 8425

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
9,216億円営業利益率
4.8%財務健康度
33点 / 100点

要するに

1947年設立の総合リース業大手で、2025年3月期の連結売上は6,954億円

主力事業・セグメント

- ・リースInstallmentSa 93.7%
- ・Finance 4.7%
- ・その他 1.6%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高9,216億円の事業規模
- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
972万円

その他金融業内 9位/38社

平均年齢
44.6歳

その他金融業内 6位/38社

平均勤続
14.0年

その他金融業内 11位/38社

女性管理職
15.6%

その他金融業内 18位/27社

男性育休
87.5%

その他金融業内 12位/22社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 連結子会社Mizuho RA Leasing Pvt. Lt

